

第103回総合科学技術会議議事要旨（抜粋）

【野田総理大臣】

ただいまヒッグス粒子についての御説明をいただき、改めて今回の発見において、日本の若手の精鋭の研究者が相当貢献をされたこと、あるいは加速器を初め機器においても貢献があったことを改めて知ることができ、日本の科学技術の底力を再認識させていただいた。

科学技術イノベーションは付加価値と雇用を生み出す成長のエンジンである。その推進は未来への投資そのものだと思う。科学者、技術者等の皆様には、我が国が直面する様々な課題に是非果敢にチャレンジをしていただきたい。先ほど中鉢議員から予算の話もあったが、そういうことも含めて、その環境整備に努めていきたい。

総合科学技術会議においては、本日の議論を踏まえて、システム改革等イノベーション実現に必要な施策のあり方について、年末までに対応方針を取りまとめていただくようお願いを申し上げます。

科学技術イノベーションの推進は国家戦略の主要な柱であり、政府としては、今後予算編成に際し、本日決定した資源配分方針に基づき、関係省庁の縦割りを排し、大胆な重点化を行うことなどを通じて、強力に科学技術イノベーションの推進を後押ししていく決意である。